

# 岐阜支部施設連絡会開催報告

2018年4月 吉日  
岐阜県理学療法士会会長 水本 一夫  
岐阜支部長 吉井 秀仁

開催日時 2018年5月27日（日）  
開催会場 岐阜県総合医療センター  
参加者 45名  
開催テーマ 支部内のネットワーク構築に向けて  
2018年度 医療・介護報酬改定後の情報交換会  
開催内容 講演 「支部内のネットワーク構築に向けて」  
講師：村雲 憲 先生（岐阜県理学療法士会 副会長）  
病期毎のグループに分かれてのグループワーク  
グループ毎の発表ならびにディスカッション  
2018年度 医療・介護報酬改定後の情報交換会

## 2018年度 岐阜支部施設連絡会のお知らせ

拝啓  
新春の候、会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。この度、2018年度岐阜支部施設連絡会を、下記の通り開催いたします。今回は「支部内のネットワーク構築に向けて」というテーマで、協業・士会目指していく姿の積極共有ならびに、岐阜地域の地域包括ケアシステムに順応していける支部ネットワークの構築について、参加者の先生方よりご意見を載せ今後の方向性を議論していきたいと考えております。その後、今年改定されました医療・介護報酬改定についての情報交換会を開催いたします。各施設の代表者の先生方に参加いただき活発な情報交換を促したいと考えております。ご参加のほど宜しくお願い致します

【テーマ】 支部内のネットワーク構築に向けて  
2018年度 医療・介護報酬改定後の情報交換会  
【日時】 2018年5月27日（日） 13:30より15:30終了予定（受付 13:00～）  
【場 所】 岐阜県総合医療センター 情報交換会3号 講堂（岐阜市野一色4-6-1）  
当日は受付まで駐車券をお持ちください。無料駐車券と交換させていただきます  
【スケジュール】 13:30～ 「支部内のネットワーク構築に向けて」  
講師：村雲 憲 先生（岐阜県理学療法士会 副会長）  
14:00～ ネットワーク構築に向けての意見交換会  
14:30～ 2018年度 医療・介護報酬改定 情報交換会  
（2018年度 医療・介護報酬改定事項を記入してください）（他種）  
【お問い合わせ先】 施設連絡会事務局（岐阜市野一色4-6-1）  
E-mailアドレス： [gpta.gifushibu@gmail.com](mailto:gpta.gifushibu@gmail.com)

【サイトURL】 岐阜支部施設連絡会申し込み  
（岐阜市野一色4-6-1）  
【お問い合わせ先】 施設連絡会事務局（岐阜市野一色4-6-1）  
E-mailアドレス： [gpta.gifushibu@gmail.com](mailto:gpta.gifushibu@gmail.com)  
Tel : 058-276-2181 E-Mail: [gpta.gifushibu@gmail.com](mailto:gpta.gifushibu@gmail.com)  
以上

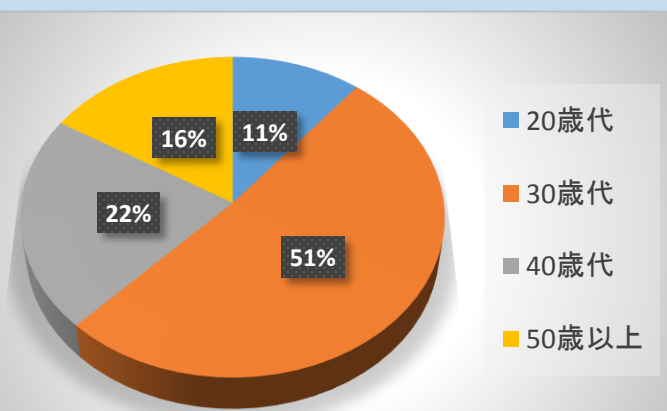


## 当日の様子

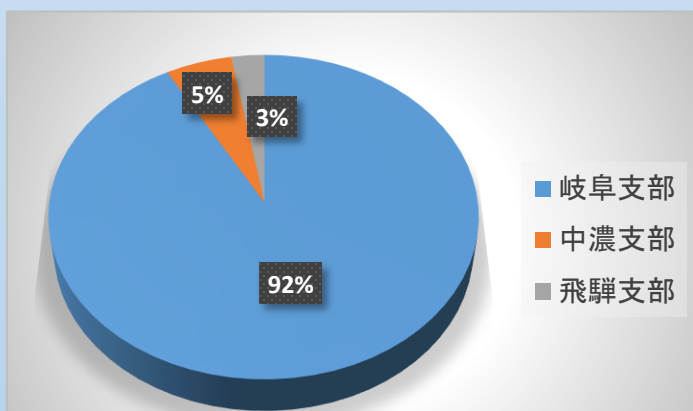


## アンケート結果報告（N=37）

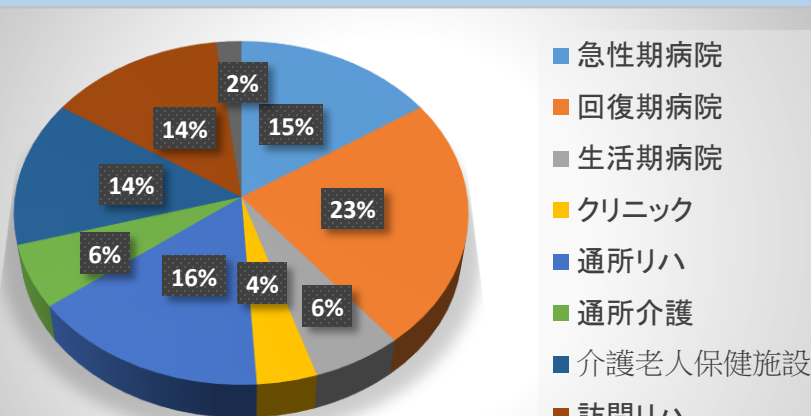
### 【参加者属性】



年齢

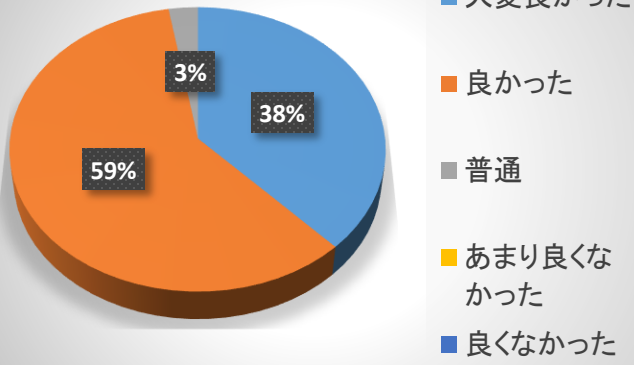


所属

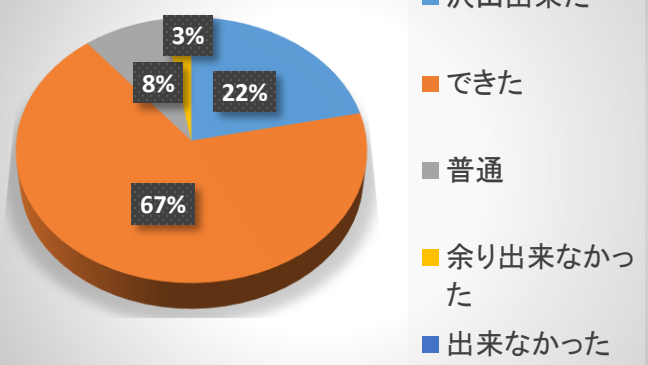


勤務先（複数回答有）

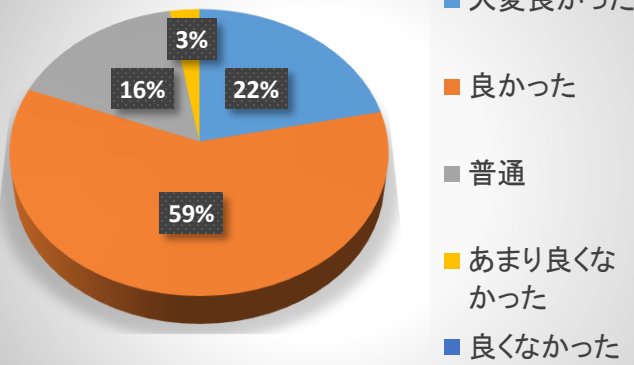
## 【内容】



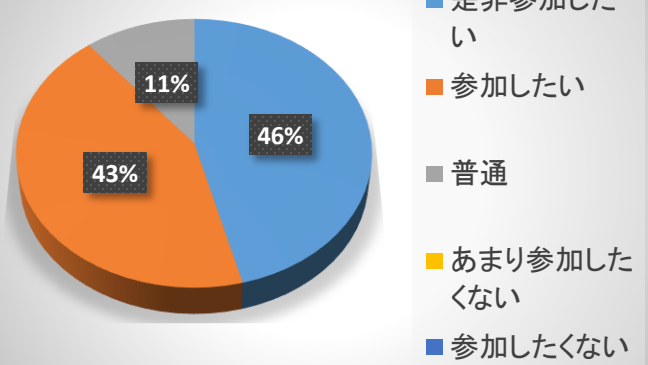
今回の研修会はいかがでしたか？



参加者の皆様と様々な情報交換ができましたか？



開催場所はどうでしたか？



今後、同様の研修会があれば参加したいですか？

## 【自由記載】

今後、現状より発展した地域毎、病期毎でのネットワークの構築を目標としています。ネットワーク構築に向けて必要な事は何かとお考えですか？

- ・新プロの中にも連絡会議を含める事で、新人や現場レベルでも繋がりが持てるのではないかと
- ・まずはFace to Face との関係。メール等のSNSを利用した情報交流の場（悩み相談など・・・）
- ・人脈および顔の見える連携、意見交換会実施の変化（実績）をHPで報告するなど、目に見える結果があると良いのでは
- ・ネットワークを構築するメリットがまだよく分かりません（必要であると思いますが・・・）現状でもいくつかの病院・施設単位でネットワークを作っている所があると思います。また、大腿骨頸部骨折のパスについてのネットワークが作られています。新たに理学療法士でのネットワークを作るのであれば、名前だけではなく、しっかりと実のあるネットワークが必要であると思います
- ・目的を明確にしていく必要がある。検討内容の範囲が広いと議論や内容がぼやける
- ・病期別で集まる機会となり良かった。集まった事で病期での問題点を共有する事が出来た。是非、グループワークの題目を掘り下げながら続けて企画して欲しい
- ・経営者、リハ管理職（長）の理解と指示
- ・大変かと思いますが、波にのるまではPT協会（岐阜県士会）が中心となって地区の集まりのお膳立てをして戴きたい。これから地域での繋がりが介護保険には必要なので・・・
- ・飲み会等くだけた場でも良いのでは

等多数

今後、同様の研修会に沢山の施設から参加して戴き、密に情報交換が出来る事を目標としています。多数の施設に参加して戴くには、どのような内容での開催が必要だと考えますか？

- ・Face Book , LINEなどのSNS、メーリングリスト、グループメッセージの活用
- ・職場の理解、情報の共有のためテーマをあらかじめ出して集まる
- ・現場の“生の声”が聞くことができるもの、診療報酬、介護報酬、管理業務・・・
- ・1回の研修会で多数の施設を集めるようにしようと浅い内容にすると、逆に集まらないかと思ひます。ピンポイントな内容で集まってもらった方が情報交換もしやすいかと思ひます
- ・まずは参加することが有意義だと思ってもらえるよう敷居が低いものが良いのでは
- ・病院、経営者の理解が必要。休日参加の場合は代休の発生など
- ・情報交換会の頻度をあげて欲しいです
- ・内容の充実（PT協会員の縦と横の繋がり、他職種との関係作りを意識したもの）
- ・県士会からの要請、時には圧力も必要

等多数

沢山のご意見ありがとうございました。  
グループワークでの討論内容は、今年度の支部広報誌に掲載予定です